ハビタット福岡市民の会　ニュースレター　発行 ２００６年3月９日

Citizens Net for UN Habitat Fukuoka
ハビタット福岡市民の会

１７号の主な内容

■クリスマスパーティを開催
■パキスタン地震復興支援募金
■２００６年度総会
■職員紹介
■公開フォーラムのお知らせ

第17号
http://cnhf.npgo.jp

■クリスマスパーティを開催

２００５年１２月２２日、アクロス福岡 B2F のグランチャイナにて、国連ハビタット福岡事務所の皆さんと、ハビタット福岡市民の会、日本ハビタット協会、ハビタットフレンズの皆さんの交流を兼ねたクリスマスパーティを行いました。

最初に、所長代行のマテマさんよりご挨拶をいただき、中華料理のバイキングを楽しみながら、交流を深めました。話がはずみ、閉店時間が来たのも忘れてしまうほどでした。

今回は、ハビタットフレンズの皆さんにも参加いただき、楽しい交流会となりました。　（牟田）

■パキスタン地震復興支援募金

ハビタット福岡市民の会では年に１回、国連ハビタットの活動と合わせ街頭募金活動を行っています。

今年は１月９日(月)、西鉄大宰府駅前にて「パキスタン地震災害復興支援」募金活動を行いました。　当日は成人式の日ということもあって若い参拝客･観光客を中心に多くの人達が大宰府天満宮参拝･九州国立博物館見学に来ていました。

今回募金活動に集まったのは少人数ではありましたが、ハビタットフレンズの方々も
駆けつけていただき手製の募金箱とチラシを携え、参道を往来する人達に支援募金の協力を呼びかけました。天気はあいにくの雪降る中でしたが、皆寒々としながらも声高らかに呼び掛け、当初の予定通り 12:00～16:00 まで行いました。

小学生ぐらいの女の子が道をワザワザ横切って募金してくれるなど活動する側をほのぼのとさせてくれるシーンもありました。韓国からの観光客は言葉は通じずとも活動の主旨はわかっていただいた様子でした。

16:00 無事終了後、皆で天満宮参拝、反省会を行いました。梅ヶ枝餅を頬張りながら帰る際には一仕事終わった爽快感が漂いました。

募金活動スタッフの皆様おつかれ様でした！

なお、募金総額￥27931 はホームページの方でも載せていますが、１月 11 日、日本ハビタット協会の方へ送金致しております。

皆様のあたたかいご協力ありがとうございました。

（山前）

たくさんの善意に触れることができた１日でした。

■2006年度総会

２００６年2月5日（日）10:00 より、福岡市ＮＰＯ・ボランティア交流センターあすみん会議室において、ハビタット福岡市民の会総会が行われました。

まず、牟田代表の挨拶があり、以前に比べて活気がなくなっており、仕事をしながらボランティアで会の活動を行っている方が多いため、会合に参加できる方が大変少なくなっているのが現状で、これからの活動を強化するために、運営委員の増員が必要との指摘がありました。

代表挨拶に続き、堀事務局長が議長に選任され、２００５年度活動報告、会計報告、２００６年度活動計画案、役員体制案が提案され、承認されました。

２００５年度会計報告

会計担当の山前さんより、２００５年度の決算報告がありました。

収入の部

内容	金額
前期繰越	▪139,647
2005 年度年会費	▪16,000
郵便振替分 2005 年度年会費	▪35,000
2006 年度年会費	▪6,000
郵便振替分 2006 年度年会費	▪18,000
受取利子	▪6
市民どんたく戻り金	▪29
計	▪214,682

支出の部

内容	金額
ＮＬ印刷費代他（３回分）	▪45,170
ＦＵＫＵＮＥＴ　2005 年度年会費	▪3,315
地球市民どんたくブース出展代	▪4,000
封筒代	▪525
郵便振込管理口座手数料計（70 円×19 口＋60 円分）	▪1,390
翌年度繰越	▪160,282
計	▪214,682

監査の結果、報告書の通り相違ありません。（島）

２００６年度活動計画

・偶数月の定例会に学習会を開催する。
・ＮＬを年３回発行する。（3月、７月、１０月）
・地球市民どんたくなど、各種イベントに積極的に参加する。
　実行委員を市民の会から１～２名選出し、ワーキンググループに参加してもらい、他の参加団体との交流を広げる。
・書き損じの葉書の収集を継続する。

２００６年役員体制（運営委員）

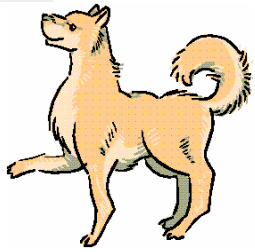
代表　牟田　慎一郎　（再任）
事務局長　堀　哲也　（再任）
事務局次長　因　利嘉子　（復帰）
会計担当　山前　隆　（再任）
運営委員　鈴野　めぐみ　（新任）
　　百田　和生　（新任）
　　諸藤　恵子　（再任）
　　山口　明巳　（新任）
監査担当　島　祐二郎　（再任）

新任の方も、復帰の方も、再任の方も、今年１年どうぞよろしくお願いします。これに伴い、前事務局次長の森重正治さん、前運営委員の井上真由美さんが退任されました。森重さん、井上さん、ご苦労様でした。なお、運営委員は年中募集しています。（ホームページの「ボランティア募集」のページに掲載しています。）皆さんの積極的なご応募をお待ちしています。

その他、出席者の方々からの意見

・会の活動をより魅了あるものにするために、例えば、国連ハビタットがスリランカにて行っている、FUKUOKA VILLAGE についての特集をＮＬに掲載してもいいのでは？また、FUKUOKA VILLAGE の方々と交流してもいいのでは？
・今年こそはスタディーツアーを行いたい。
・出前授業については、地域を対象にしたものから始めてもいいのでは？
・ＭＬ（市民の会、運営委員）をもっと有効活用するべし。仕事や家庭など諸事情により、会合に参加できない方のため、その他必要事項の連絡のやり取りのために、ＭＬを設けている。

参加者は 10 名と少なかったのですが、野田課長との意見交換もありまして、とても充実した総会だったと思います。今年は運営委員に新しい方が３名、復帰された方が１名加わりまして、今年１年どんな活動になるか、楽しみです。　（堀）



■ハビタット福岡事務所職員紹介

Ms. Angela Pinzon　(Colombia)
Sustainable Cities Programme Advisor

● 職歴は？
コロンビアの国立大学で社会科並びに応用言語学科を卒業後、同大学と更にまた２カ国語教育の為の刷新的なプログラムを開発している別の教育機関でも仕事をしました。来日して、九州大学で日本語を学び、その後同大学の法学部で政治、行政における比較研究学に関する修士課程へと進んでその資格を取得しました。私の研究は、アジア・太平洋地域における環境ガバナンス（統治）に関わるものでした。

● ハビタット職員になられた動機は？
人類が社会的、そして環境的にも持続可能な発展を遂げることが出来るようにすることは、世界的な課題だと私は堅く信じていますので、この機関への参加を決意しました。

● 仕事内容は？
持続可能な都市計画のアドバイザーです。（持続可能な都市計画とは、国連ハビタットとＵＮＥＰ（国連環境計画）の地球規模のプログラムで、持続可能な都市開発やグローバル･アジェンダ２１を遂行していく上での環境計画と運営を行うために技術的な援助をするものです。）

● 日本の印象と滞在期間は？
５年間居住しています。私は福岡がとても好きです。福岡の人の良さ、この都市でしか楽しめない種々の施設、生活の質の良さがそこにあるからです。これまで私は豊かな日本の文化を発見してきました。それは伝統、音楽、衣食等です。日本に住むことで、その他のアジアの国々について更に学ぶための門戸が広がりました。私は留学生協会や他の市内にあるＮＰＯ等の機関で異文化交流の活動に参加してきました。実際に、このハビタット福岡市民の会の活動を通じて、国連ハビタットについてより多くを学びました。

● 日本の住環境については？
日本建築はとても独特です。例えば、住んでいる人にとても自然な安らぎを与える畳や木材等を使用した、調和のとれたスタイルはとてもいいと思います。

● 出身国について
コロンビアは、海岸線がカリブ海や大西洋に面していて、非常に独特な地理的なコントラストを兼ね備えている美しい国です。国の大半はアンデス山脈に覆われ、西部には砂漠やアマゾンのジャングルもありといった具合です。気候は標高によって変化します。高地になると涼しく、山岳地帯は寒くなっていきます。
コロンビアは資源に恵まれていて、主な産物はコーヒー・エメラルド・カーネーションそして果物等が知られています。

● 趣味・特技は？
休日は、自然の穏やかで澄んだ空気を満喫しながら友人達とハイキングに行くことが好きです。

● 好きな言葉は？
忍耐です。（成功の秘訣は目標に向かって一歩一歩、堅実に歩んでいくことだと思います）

● 夢や目標は？
他の人々が抱いている夢が実現することを手助けする為に、私の知識や経験を駆使できることです。

● 星座は？
みずがめ座です。

お忙しいところ、ありがとうございました。
（山口、百田）

取材感想
今回はハビタット福岡市民の会の運営委員に新しく加わった山口さんと百田の２人でインタビューに行きました。
アンジェラさんは目の輝いたとても美しい女性で、１時間ほどのインタビューで受けた印象は、彼女の雰囲気からは想像出来ない位の芯の強さと意気込みを感じました。日本に売られている母の日のカーネーションは殆どがコロンビアからの輸入ものだそうです。
日本がとても好きだと言ってくれたアンジェラさん、私たちも日本のすばらしさに確信を持って、日々の生活を送りたいものとおもいます。
　これからのご活躍をとても楽しみにしております。ありがとうございました。　（百田）

■公開フォーラムのお知らせ

国際機関で働くためのキャリア･フォーラム

　国連ハビタット福岡事務所は、外務省国際機関人事センターとの共催で、「国際機関で働くためのキャリア･フォーラム」を、３月１９日（日）に開催します。将来、国際機関への就職を目指している皆さんも、国際機関に関心のある皆さんも、どうぞふるってご参加ください。

日時：２００６年3月１９日（日）
　　１４：００～１６：００
会場：アクロス福岡７階大会議室
入場無料、定員２００名（要予約）

プログラム：
基調講演
　○稲賀　淑子氏
（外務省国際機関人事センター室長）予定
パネルディスカッション
　コーディネーター：
　○原田　勝広氏（日本経済新聞編集委員）
　コメンテーター：
　○稲賀　淑子氏
（外務省国際機関人事センター室長）予定

パネリスト：
　○小松　太朗氏
（九州大学大学院言語文化研究院助教授、元国連コソボ暫定行政ミッション(UNMIK)教育行政官、元国連ユネスコ(UNESCO)パリ本部・ボスニア事務所教育担当官）
（注）当初予定しておりました九州大学大学院言語文化研究院助教授大谷順子先生より変更になっております。ご了承ください。
　○井上　達明氏
（JICA 九州　業務第二チーム職員）
　○佐藤　摩利子氏
（国連ハビタット福岡事務所人間居住専門官）予定

主催：外務省国際機関人事センター、国連ハビタット福岡事務所

後援：福岡県、福岡市、JICA 九州、（財）福岡県国際交流センター、（財）福岡国際交流協会、九州大学、福岡大学、西南学院大学、公立大学法人北九州市立大学、立命館アジア太平洋大学、日本国際連合協会福岡県本部、（特活）日本ハビタット協会

お申込、お問い合わせは
・外務省国際機関人事センター
　TEL: 03-5501-8238
　FAX: 03-5501-8237
　URL: http://www.mofa-irc.go.jp
・国連ハビタット福岡事務所
　TEL: 092-724-7121
　FAX: 092-724-7124
　URL: http://www.fukuoka.unhabitat.org

■今後の活動予定

３月１９日(日)　14:00～16:00
　公開フォーラム参加、取材（NL18 号用）

４月２０日(木)　18:30～　定例会
　内容：未定

５月１８日(木)　19:00～　運営委員会
　内容：ＮＬ１８号内容検討

６月１５日(木)　18:30～　定例会
　内容：未定

７月２０日(木)　19:00～　運営委員会
　内容：ＮＬ１８号発送作業
　　地球市民どんたく２００６について

※予定は変更になる場合がございます。ホームページ等でご確認の上、ご参加ください。

■事務局よりお知らせ

〈書き損じの葉書を集めています〉

　ご家庭に眠っている書き損じハガキはありませんか？書き損じハガキを捨てていませんか？
　ハビタット福岡市民の会では、書き損じハガキを新品のハガキや切手に交換して、NL や通信の発送など、会の活動に役立てています！
送り先は
　〒810-0041　福岡市中央区大名２－６－４６
　福岡市 NPO ボランティア交流センターあすみん
　連絡ボックス２号
お問い合わせは
　TEL:　090-6770-2481(代表　牟田)
　　090-1873-6954(事務局長　堀)
　FAX:　0942-41-2080
　Email cnhf@npgo.jp

〈会員・ボランティアスタッフ募集中〉

ハビタット福岡市民の会では、九州唯一の国連機関、国連ハビタット福岡事務所の活動内容を、広く市民の皆さまにお知らせし、より深く理解していただくための活動に協力してくださる会員（総会での議決権を有します。）、ならびに会を運営するボランティアスタッフを募集しています。
　私たちと一緒に活動しませんか？
　皆さまのご参加をお待ちしております。
活動内容
　■ニュースレター取材、作成、発送作業
　■学習会ならびに出前授業の企画、立案、実施
　■ホームページ更新
　■各種イベントの企画運営や支援
　　募金活動、Create Festa、スタディーツアー、世界ハビタットデー、地球市民どんたくなど

〈会費納入のお願い〉

　このニュースレターは、皆さんの会費で発行されています。会費納入による皆様のご支援をお願いいたします。
　年会費　一般 2,000 円　学生 1,000 円
　郵便振替口座　０１７３０－０－７８４３４
　加入者名　ハビタット福岡市民の会

〈ハビタット福岡市民の会チラシ〉

Ａ４一枚の説明用チラシを作成しました。
ハビタット福岡市民の会の説明に活用ください。
下記 Website よりダウンロードできます。

事務局・お問い合わせは

郵便物のあて先
〒810-0041　福岡市中央区大名２－６－４６
福岡市 NPO ボランティア交流センターあすみん　連絡 Box ２号
TEL　090-6770-2481(代表 牟田)
　　090-1873-6954(事務局長　堀)
FAX　0942-41-2080
　　E-mail: cnhf@npgo.jp
URL　http://cnhf.npgo.jp